0日目 企画セッション・スペシャルセッションは実施しません.

11月21日 金

エクスカーション(定員は30名, 事前予約が必要)

「文化財保護と住民生活との調和による遺跡の保存活用とふるさとづくり」

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館(ガイドツアー),一乗谷朝倉氏遺跡の復原街並(ガイドツアー),一乗谷川ふるさとの川整備事業の視察

小ホール

1日目 午前2時間帯,午後3時間帯(福井工業大学)

14:00 ~ 17:00

11月22日 土

		ポスター会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場
時間帯1	9:00-10:30		26 子ども・若者と協働する地域環境デザイン			53 都市間交通の現状把握・課題 理解・計画手法の開発	37 EBPMによるインフラマネジ メント	12 ロジスティクスネットワーク とその拠点としての港湾	58 IT・AIの活用と総合交通政策	10 新・土木計画教育プログラ』 (学士・修士)	ム 40 航空輸送におけるパラダイム シフトと航空政策	24 レジリエントな地域のための 「水まちづくり」を支える理論 と実践	
時間帯2	10:45-12:15		SS2 社会課題解決のためのゲー ミフィケーションの可能性	45 多様な実態データを用いた駐車場政策・駐車場ルールの検討		A THOUGH TO SOUTH	37 EBPMによるインフラマネジ メント	12 ロジスティクスネットワーク とその拠点としての港湾	31 交通におけるプライシング	10 新・土木計画教育プログラ』 (学士・修士)	ム 40 航空輸送におけるパラダイム シフトと航空政策	24 レジリエントな地域のための 「水まちづくり」を支える理論 と実践	
昼休み	12:15-13:15			<u> </u>				I	1	·		1	_
時間帯3	13:15-14:45	6 自転車研究新時代	42 QOLを高めるスマートシ ティ・交通・DX技術	63 多様な道路利用に関する交通 ルール・法制度等の課題	9 道路交通のサービスの質と道 路計画設計	13 気候変動の適応計画	21 生活道路・通学路	SS1 スマート物流の実現に向け た官民協働の可能性	18 交通調査の実務的課題の解決 に向けた工夫と展開	SS6 ノルウェー、透明な世界が らの提言 -学会出版に先駆け、 計画制度の最終報告-	3 自動運転システムの社会的受容	7 生活の質をより良くするまち づくり	8 交通計画・運用に向けた多様 なデータ利活用
時間帯4	15:00-16:30	16 持続可能な都市と交通システム実現のための基礎的・実践的 研究	36 DEIまちづくりに関する調査 と計画	28 インフラ世界の基本問題	9 道路交通のサービスの質と道 路計画設計	59 都市・交通計画における地球 環境問題対応を支援する手法	21 生活道路・通学路	25 スマート物流を支える計画・ データ・技術	60 積雪寒冷地域における道路交 通現象の実態と管理方策	46 土木民俗学―民俗知を活用 た土木計画実践	57 大転換期を迎える日本の鉄道 政策〜幹線鉄道と地方部を中心 に〜	7 生活の管を上り良くするまち	8 交通計画・運用に向けた多様 なデータ利活用
時間帯5	16:45-18:15	16 持続可能な都市と交通システム実現のための基礎的・実践的研究		55 複合危機時代における総合防 災の政策と実践	9 道路交通のサービスの質と道 路計画設計	59 都市・交通計画における地球 環境問題対応を支援する手法	21 生活道路・通学路	25 スマート物流を支える計画・ データ・技術	60 積雪寒冷地域における道路交 通現象の実態と管理方策	46 土木民俗学―民俗知を活用 た土木計画実践	- SS8 我が国の幹線鉄道政策の方 向性	7 生活の質をより良くするまち づくり	8 交通計画・運用に向けた多様 なデータ利活用

2日目 午前2時間帯、午後全体セッション(フェニックスプラザ)

11月23日 日

402号室

403号室

時間帯6	9:30-11:00	ISS9 スマートモビリティブラットフォーム構築の最前線2.0	33 ヒヤリハット情報を活用した 交通安全管理	39 地域資源の活用と社会的便益 の可視化 〜地域産業連関表を活 用した多面的分析〜
時間帯7	11:15-12:45	SS10理論と実践をつなぐ架け橋:土木計画学の現在地	38 安全・安心を表える	47 官民連携によるみなとまちづくりの現状と課題
昼休み	12:45-14:00		*	
	14:00-15:30	地元セッション 「グローカル時代における交通プロジェクトとその評価 ~北陸新幹線整備を例として~(仮)」		
休憩	15:30-16:00			
	16:00-17:00	計画学研究委員会報告		
	17:00-18:00	招待講演 土木学会賞 論文賞: 荒谷 太郎 (海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所) 「傷病者輸送シミュレータを用いた災害時輸送計画の検討」 土木学会賞 論文規助賞: 何切 (芝浦工業大学大学院)計量計画研究所) 「地域公共交通研究の工学的発展をめざして一「現状よりまし計画法」から「目標達成型計画法」へ一」		
懇親会	18:30-	懇親会(場所: ザ・グラン ユアーズフクイ)		

3日目 午前2時間帯,午後3時間帯(福井工業大学)

11月24日 月

			ポスター会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場
E	持間帯8	9:00-10:30	32 復興デザインの萌芽と展開	19 財源調達を考慮した都市・5 通政策の検討	₹ 43 高齢ドライバーによる交通事 故の現状・課題・対策	22 都市構造の分析とシミュレー ション	54 人間中心の街路ネットワーク 設計に向けた理論と実証分析	2 土木計画学と観光科学	62 総力戦時代を迎えるインフラ マネジメント〜種々のインフラ 事故を踏まえた改革ビジョン〜	61 デジタルツイン・情報技術に		17 にぎわい,憩い,そしてモビ リティ	1 都市鉄道に関する研究, 政 策, 実践	35 地域公共交通サービスの計画 技術
Ē	持間帯9	10:45-12:15	51 交通ネットワーク・システム 分析	SS5 土木計画学におけるマクロ 経済モデルの活用法を考える	20 子どもの家庭内送迎と Mobility of Care	22 都市構造の分析とシミュレー ション	54 人間中心の街路ネットワーク設計に向けた理論と実証分析	2 土木計画学と観光科学	62 総力戦時代を迎えるインフラ マネジメント〜種々のインフラ 事故を踏まえた改革ビジョン〜	東京都市圏物資流動調査から考		17 にぎわい,憩い,そしてモビ リティ	1 都市鉄道に関する研究, 政 策, 実践	35 地域公共交通サービスの計画 技術
į	は休み	12:15-13:15			•	,	•	,	,	•	,	,		
E	持間帯10	13:15-14:45	11 交通流の課題把握・分析およびその実務への活用	5 交通シミュレーションの高度 化	23 人中心の道路空間の実現に向 けた道路空間利活用の実践	22 都市構造の分析とシミュレー ション	48 行動モデルの発展と応用	2 土木計画学と観光科学	29 インフラ政策の意思決定と経 済分析	する自転車空間 - 活用推進計画	30 交通性能向上に資する交差部 形式:ラウンドアパウトと反転 交差点		1 都市鉄道に関する研究, 政 策, 実践	35 地域公共交通サービスの計画 技術
E	持間帯11	15:00-16:30		5 交通シミュレーションの高度 化	23 人中心の道路空間の実現に向 けた道路空間利活用の実践	22 都市構造の分析とシミュレー ション	48 行動モデルの発展と応用	SS4 汎化加工された位置情報履 歴データの活用にむけて	29 インフラ政策の意思決定と経 済分析	56 持続可能な地域づくりに資す る環境・観光政策	30 交通性能向上に資する交差部 形式: ラウンドアパウトと反転 交差点		1 都市鉄道に関する研究, 政 策, 実践	35 地域公共交通サービスの計画 技術